

あとがき

本報告は、当学会が2006年～2014年にかけて、県内各地の8小河川と1つの池で行ってきた総合調査の結果の概要を報告したもので、詳細は既に富山県生物学会誌で報告している（参考文献参照）。今回の報告では、新たに総合的に考察した部分（Ⅲ）を付け加えてある。

富山県生物学会・富山県小河川流域調査グループ発行の「富山県的小河川流域の生き物」（2015年）は、今回の報告をベースに普及用に冊子として出版し、2015年から富山県生物学会のホームページでも公開中である。

富山県生物学会は大正14年(1925年)に当学会の前身である富山博物学会が創設されて以来、平成27年(2015年)で90周年を迎えた。会として前述の普及誌とともにこのような報告を公表できたのは、会の長い歴史の中でなかったことである。

総合調査は継続中で、2015年度は下条川(射水市)、2016年は上市川水系の郷川(上市町)で行い、それぞれ「富山の生物」54号、55号で報告し、2017年は泉川(氷見市、高岡市)である。
(南部)

【表紙写真】

舟川(右)と小川(左)	角川	栃津川
黒川	猫池	山田川(左)と 小矢部川(右)
渋江川(右)と小矢部 川(左)	仏生寺川	余川川

撮影：福田保（猫池は佐藤卓、仏生寺川は南部久男撮影）

執筆者に許可なく転載・複製を禁じます。

執筆者一覧

	執筆者(所属)	執筆部分
植物等	佐藤 卓(日本海植物研究所)	各分野の調査概要(2. 森林群落, 3. 土壌動物の調査方法). 角川, 栃津川, 山田川, 渋江川の森林群落. 猫池の植生. 栃津川. 富山県内の8河川流域の植生と森林群落の概況. 各流域の代表的な植物群落と動物分布図作図. 角川のササラダニ群集(平内・佐藤), 栃津川のササラダニ群集(平内・佐藤), 小矢部市渋江川のササラダニ群集(平内・佐藤), 余川川のササラダニ群集(平内・佐藤)
	平内好子*	佐藤卓参照.
	氷見栄成(富山第一高等学校)	舟川の森林群落
	永井知佳	黒川の森林群落. 各河川の調査地点作図.
	石須秀知(魚津埋没林博物館)	角川の植物相. コラム2.
	松村 勉(富山県立志貴野高等学校)	仏生寺川の森林群落. 余川川の森林群落.
	中田政司(富山県中央植物園)	コラム1.
動物等	布村 昇	各分野の調査概要(4. 底生無脊椎動物, 8. 生物の分類). 舟川, 角川, 黒川, 栃津川, 山田川, 渋江川, 仏生寺川の底生無脊椎動物. 猫池の土壌動物. 3. 富山県内の8河川の底生無脊椎動物. コラム5.
	根来 尚	舟川, 角川, 黒川, 猫池, 山田川の水生昆虫. 富山県内の5河川の水生昆虫調査結果の比較概要.
	稲村 修(魚津水族館)	各分野の調査概要の魚類(稲村・不破). 舟川, 角川, 栃津川, 黒川, 山田川, 渋江川, 仏生寺川, 余川川の魚類(稲村・不破). 富山県内の8河川の魚類(稲村・不破). コラム3(稲村・不破). コラム7.
	不破光大(魚津水族館)	稲村 修参照
	福田 保	富山県生物学会の総合調査概要. 各流域の代表的な植物群落と動物分布図のページの川等の写真. 各分野の調査概要(1. 調査河川と調査項目, 6. 両生類・爬虫類). 舟川, 角川, 栃津川, 黒川, 山田川, 渋江川, 仏生寺川, 余川川の両生類・爬虫類(福田・南部). 猫池の魚類・両生類(福田・南部). 富山県内の8河川流域の両生類・爬虫類(福田・南部).
	後藤優介	各分野の調査概要(7. ツキノワグマの採食痕跡と哺乳類). 舟川, 角川, 栃津川, 黒川, 山田川, 渋江川, 仏生寺川, 余川川のツキノワグマの採食痕跡(栃津川, 黒川, 山田川, 仏生寺川は哺乳類も加わる)(後藤・南部). 富山県内の8河川流域のツキノワグマの採食痕跡及び4河川流域の哺乳類(後藤・南部).
	南部久男	はじめに. コラム4. 福田 保, 後藤優介参照. あとがき.
	西尾正輝(氷見市教育委員会)	コラム6.

*元副会長. 2011年永眠,

富山県の小河川流域の生物

—富山県生物学会の総合調査(2006～2014)の報告(概要)—

平成 30 年 1 月 18 日 発行

編集・発行 富山県生物学会

会 長 南部 久男

事務局 〒930-8555 富山市五福 3190

富山大学理学部生物学教室

電 話 : 076-445-6628 岩坪美兼

F A X : 076-445-6549 (理学部共通)

http://www.geocities.jp/toyamaken_seibutugakkai/